

「立春朝搾り」は、 なぜこんなに評判がいいの!?

立春の日に
日本一売れているお酒!
2015年
26万本!!
(720ML)

それは…!

★とにかく旨い!
★日本酒のイメージが変わった!
★搾りたてだからフレッシュ!
(お客様の声から)

蔵元さんの苦勞…



▶▶▶ そして2月4日早朝。蔵元さんに酒屋さんが集まる!



酒屋さんがラベル貼りを手伝う ▶▶▶ 神主さんがお祓い ▶▶▶ その日のうちにお客様へお届け!



立春朝搾り とは

2月4日は立春。二十四節気の正月節「春」が始まる日。一年でもっとも寒い時期ですが、梅がほころび始めるなど、この日から寒さも和らぎ、日射しも伸びていきます。「立春朝搾り」とは、立春の朝に搾ったお酒。『立春の朝に搾り、その日のうちにお客様にお届けする』お酒です。蔵元さんが立春の日に、お酒が一番良い状態になるように仕込み、苦勞を重ねて仕上げた逸品です。酒屋さんが蔵元に出かけ、搾りたてのお酒に自らラベルを貼り、神主さんのお祓いをうけ、その日のうちにお客様へお届けします。まさに立春の日だけのお酒です。